

令和2年度 第2回恵那市介護保険事業計画 策定委員会 会議録

日時：令和2年9月23日（水）

午後1時30分～

場所：恵那市役所会議棟中会議室A B

●令和2年度第2回恵那市介護保険事業計画策定委員会

1 開会

2 あいさつ

3 議事

(1)第7期計画の評価と課題について

(2)計画骨子（施策体系）の検討について

4 その他

5 閉会

傍聴者：2名

■事務局（進行） 会議に入る前に本日の資料をお手元にお配りしているものと、依頼させていただいていた青い第7期の計画はお持ちでしょうか。お忘れの方はお持ちしますので、挙手願います。よろしいでしょうか。

1 開会

■事務局（進行） 改めまして、皆さんこんにちは。少し定刻前ではありますが、少し遅れるというご連絡も頂いていますので、ただ今から令和2年度第2回恵那市介護保険事業計画策定委員会を開催させていただきます。皆さま方には大変お忙しいところご出席いただきまして誠にありがとうございます。本日の司会を務めさせていただきます高齢福祉課長加藤元章と申します。どうぞよろしくお願います。

本日の会議につきましては、新型コロナウイルス感染対策を踏まえまして、事前に資料をお配りさせていただき、ご意見そしてご質問なども事前にお寄せいただいたところです。ご協力ありがとうございました。できるだけ短時間で会議を進行できるようにということで努めてまいりますので、どうぞよろしくお願います。

それでは会議を開催するに当たりまして、会議運営上の確認事項について1点ご報告させていただきます。本日の会議につきましては、恵那市附属機関等の会議の公開に関する要綱というものがあまして、こちらに基づきまして会議を公開としています。そして後日市のウェブサイトにて会議録を掲載させていただきますので、ご了承をお願いします。また本日の会議につきましては、本計画の策定業務を委託していますアシスト株式会社佐野様にも同席いただいておりますので、ご紹介させていただきます。

■佐野 アシスト株式会社の佐野と申します。よろしくお願います。

■事務局 それでは初めに征矢野会長からごあいさつを頂きたいと思えます。会長、よろしくお願います。

2 あいさつ

■会長 皆さま、こんにちは。連休明けの何かとお忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。4月に予定していましたが、新型コロナウイルスの影響によりまして書面での開催となりました。皆さま方にはご協力いただきまして、ありがとうございました。

本日は議題が2つあります。第7期の報告と第8期についての検討についてです。これもなるべく時間を短縮するという意味で、あらかじめ事務局には資料を作っていただきましたし、ご質問等も頂いていますので、短時間で済むように努力していただきまして、皆

さまのご協力をよろしくお願いいたします。

それでは早速議事に入らせていただきます。座って進めさせていただきます。議事の1番、第7期計画の評価と課題について、事務局より説明をお願いします。

3 議事

(1) 第7期計画の評価と課題について 資料1

■会長 ありがとうございます。ご質問の鈴木委員、よろしかったでしょうか。

■鈴木委員 はい。今のところシルバーの会員の担当をしています。今、シルバーの会員さんでその訪問型サービスの担当ですが、大体今言われたように他の方法でやるように努力はしています。今後の課題としてこういうところを考えていけたらいいなと思っています。

■会長 ありがとうございます。事前に頂いたご質問と意見に対し、何かこの場でご発言お有りでしたら受けたいと思います。いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは次に移らせていただきます。両括弧2番、計画骨子の検討についてということで、事務局からご報告をよろしくお願いいたします。

(2) 計画骨子（施策体系）の検討について 資料2・資料3・参考資料1

■会長 ありがとうございます。今のご説明に対して何かご意見・ご質問等ありますか。私のほうからよろしいですか。基本施策3のもの、右の個別の。先ほど少し説明がありましたけれども、4番の災害や感染症対策と5番の感染症対策というのは、5番のようにただし書きみたいなものを入れるか何かしないと、ちょっとこれは表題的におかしいかなという気がするのですが。まとめるか、下のほうに何か付け加えて感染症対策としたほうが分かりやすいかと思います。施設についてということで先ほどご説明が少しありましたけれども。

■事務局 分かりました。一見、感染症対策が2本あるように見受けられますので。

■会長 そうですね、内容が少し分かるようにした方がいいかと思います。

■事務局 5のほうに言葉を足すか、4のほうで丸5にして高齢者施設向けの感染症対策とするか、少し事務局で検討します。ありがとうございます。

■会長 あと4-2の高齢者の権利の所ですけれども、先ほど2番の中核機関の設置とありましたけれども、ちょっと具体的によく分かりませんが、どういうものなのでしょう。

■事務局 成年後見制度は、金銭や財産の管理を自分でできない高齢者や、障害のある方などに、その人が安心して自分らしく生活できるよう支援していくというものです。これま

で恵那市は、東濃成年後見センターに制度の申し立て相談や親族後継人の支援、実際の後見業務など、成年後見業務に関する業務の多くを委託し、市民の権利擁護に努めていただいております。今後はこれまで通り地域で不足している後見業務を行いながら、新しく中核機関という別の機関を設置することで、地域の専門職間との権利擁護ネットワーク強化も図っていく形となります。

■会長 そうでしたら、中核機関の後ろに括弧でも付けて、その後見人制度担当とかを付けるとか。

■事務局 そうですね。分かりました。

■会長 ちょっとそうしていただけると分かりやすいかと思えます、すいません。何かご質問・ご意見ありますでしょうか。どうぞ。

■西部委員 今の中核機関のことですが、後見人制度、これは高齢者であって、障がい者も知的障がい者なども一緒ということで理解していいですか。

■事務局 そうです。両方含まれていますので。

■会長 ありがとうございます。何か他にありますか。どうぞ。

■副会長 第7期の65ページ、この間の施設入所、介護保険の認定が3・4・5以上の方が施設入所を望んでおられるというのも結構増えてきたというふうなことなのでしょうけれども、そうすると今後このいわゆる介護保健施設サービスの事業費を、やっていると考えれば、そういうのが分かっているのであれば、いわゆる特養・老健等々の予算を増やしていくお考えはないですか。

■事務局 まずこの7期の計画の中で、特養を30床増床しますということで、こちらの計画の54ページ、介護・老人福祉施設の所で、本計画期間中に30床の増床を予定します、というふうに記載していますが、現状を申し上げますと、平成30年9月に明日香苑に10床で、今年度中福寿苑に10床着工しつつあるところです。次の計画の中にも、他の事業所からもご相談を頂いていますし、今年30床のうちのこの計画で10床は完全にできませんので10床を繰り越す、あと他の事業所の増床希望を見込みながらとなります。あと、施設の入所希望調査をしたところ、今400名弱の方が入所を希望してみえます。そういったニーズからも、次の8期でも何らか、何床か増床する計画を立てながら組み込むことも必要だと思いますし、施設の見込みも伸びていますし、多めに見込む予定ではいます。

■会長 他はよろしいでしょうか。

■西部委員 資料3の5-3、介護サービス基盤の充実ということがありますが、今私のほうの社会福祉協議会ですけれども、この介護人材というのは非常に確保するのが難しいところがありまして、これをどういうふうに関後具体的に考えているのか、こちら辺がちょっと。何か考えているのであればいいですし、何らかこれから考えていくというならということですが、何か具体策みたいなものがあればと思ひまして。

■事務局 具体的にこういった事業を展開するというのはないのですが、今、介護人材確保対策事業という岐阜県の補助金制度があります。既にくわのみさんが、こういった補助金を利用して人材を確保するとか人材育成を図っている事業所さんはあるというふうに、県のほうに確認しています。恵那市独自で何かできるといいと思うのですけれども、具体的な策は考えていませんが、まず県の事業を活用したいと思います。議会の一般質問でもよく介護人材をどうしたらいいのかという質問は頂いていますけれども、介護・障がいの人材確保は、一緒だと思いますので、この次の計画の中で何か考えていけたらと思っています。逆にいい案があれば教えていただけたらと思うのですけれども、離職される方もありますし、その職にずっと従事していただける率もなかなか難しいと思います。

ご紹介しますと、昨年度、こちらの評価にも添えさせていただきましたけれども、岐阜県の福祉人材総合支援センターから講師に来ていただきまして、元気プラザで子育て中の親さんを対象に、介護職魅力発信事業ということで介護の仕事の説明を、子どもさんをじゅうたんの上で放しながらという環境で、介護職について説明を聞くという会をやりました。令和2年1月30日に開催しまして9名の方が参加していただきました。そうした中には介護福祉士とか実は資格を持っているお母さんもみえまして、お子さんの手が離れたらいつかまた介護の職に就いてくださいといったような種まきと申しますか、人材登録していただくようなことも、昨年度は、1回ですが、そういった事業も展開しています。今すぐというのはできないかもしれないのですけれども、子育て中の方や高校生向けにも対象に人材確保に努めていきたいと思っています。

4 その他

■会長 よろしいでしょうか。他に、本日1番と2番の議題両方でも結構で、その他についても結構ですのでご意見・ご質問等ありましたらここで受けたいと思います。いかがでしょうか。

■繁澤委員 1つよろしいですか。1つ意見なのですが、今5-3の介護サービス基盤の充実の介護人材の確保、これは私どもも本当に、どこかで力を入れないと本当になかなか人が集まらないというのは実感してまして、力を入れていきたいとは思っているのですが、1つの事業所で取り組むには限界があるものですから、町の施策の中でも移住政策と絡めて、今コロナでまだ今すぐではないかもしれないのですが、都会生活に限界を感じて地方に移住するというそういう流れもできているという話も聞きます。ですから、移住政策の中にこういう仕事があるとか、恵那市はいったん移住してくると仕事もあるし、老後も病気になっても最期までそこで住み続けられるよと、そこに医療もそうですけれども介護の仕事があって、何かこのような働きがいもあるみたいなことを、都市に今住んでいて

これからどこかに移住しようかと思っているような人に、恵那市全体として移住政策と人材確保を掛け合わせたような施策でやっていくと、ちょうどコロナ禍のご時世で世の中がいろいろと、都会に住むことばかりが人生の豊かさとか安心ではないというふうな風潮も高まっているものですから、少し考えていただけるといいかなと思いました。

5 閉会

■会長 ありがとうございます。他によろしいでしょうか。それでは本日頂いたご意見、また国からの指示等あるかと思しますので、頂いたご意見をまとめながら、次回は10月27日火曜日1時半から予定しています。パブリックコメントの変更など、素案についてまたご意見いただければと思います。事務局、よろしいでしょうか。では本日はこれで終了させていただきますが。

■事務局 ありがとうございます。それでは桐山副会長、お願いします。

■副会長 本日は委員の方々、お忙しい中、慎重審議ありがとうございました。今後またより良い恵那市の介護保険事業が実施できるようにお願いをさせていただいて、閉会のあいさつとさせていただきます。本日はどうもご苦労さまでした。